山口エコテック株式会社

## 会社概要

| | |
|---|---|
| 商号 | 山口エコテック株式会社 |
| 所在地 | 〒745-0024<br>山口県周南市晴海町7番46<br>TEL：0834-34-2935<br>FAX：0834-33-3746<br>http://www.y-eco.co.jp/ |
| 事業目的 | ごみ焼却灰等をセメント原料化するための有害物質の除去処理 |
| 処理能力 | 年間 6万トン |
| 設立 | 平成13年（2001年）4月 |
| 資本金 | 90百万円 |
| 株主 | 株式会社トクヤマ 50%<br>UBE三菱セメント株式会社 50% |
| 主要取引先 | 各地方自治体 |
| 主要取引銀行 | 株式会社山口銀行<br>株式会社日本政策投資銀行 |

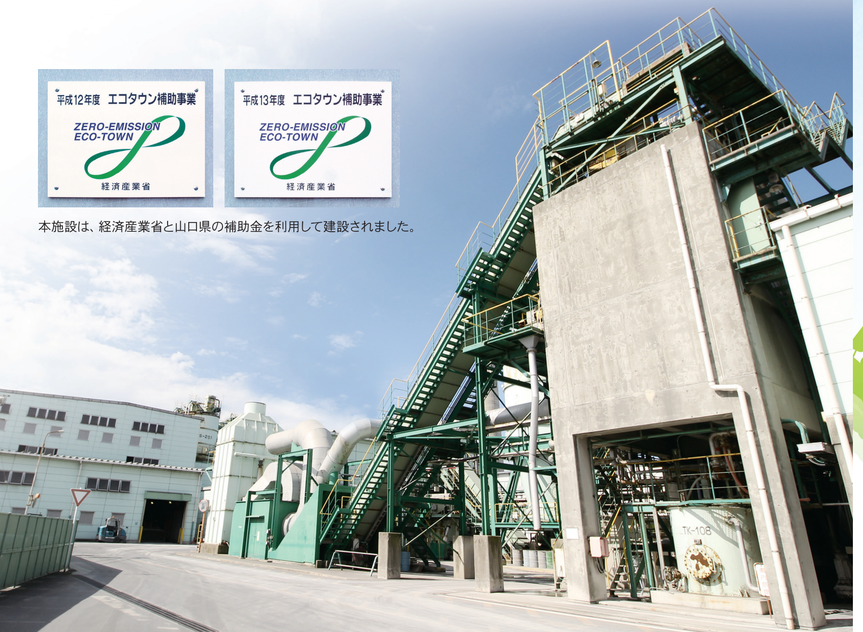
## 沿革

| | |
|---|---|
| 平成9年5月（1997年） | 山口県が「山口県ごみ処理広域対策協議会」を設置。<br>県下の焼却施設から排出される多量の焼却灰の広域的な処理が大きな課題に。 |
| 平成10年9月（1998年） | 産・学・官による「山口ゼロミッション推進協議会技術検討部会」を設置。 |
| 平成11年7月（1999年） | 「ダイオキシン類対策特別措置法」が成立。<br>ごみ焼却灰の単純埋立が困難に。 |
| 平成11-12年（1999-2000年） | 「ごみ焼却灰のセメント原料化」の実証試験が行われ、その安全性と経済性を確認。 |
| 平成13年4月（2001年） | 「やまぐちエコタウン基本構想」の中核プロジェクトの一つとして、株式会社トクヤマと宇部興産株式会社（現・UBE三菱セメント株式会社）との共同出資により、山口エコテック株式会社を設立。 |
| 平成14年4月（2002年） | 営業運転開始。 |

平成12年度 エコタウン補助事業 ZERO-EMISSION ECO-TOWN 経済産業省

平成13年度 エコタウン補助事業 ZERO-EMISSION ECO-TOWN 経済産業省

本施設は、経済産業省と山口県の補助金を利用して建設されました。



〒745-0024 山口県周南市晴海町7番46
TEL：0834-34-2935
FAX：0834-33-3746
http://www.y-eco.co.jp/

# 会社案内

Company Profile

山口エコテック株式会社

202106500

# わたしたちのくらし

## ごみがセメントに
## セメントがわたしたちの街に

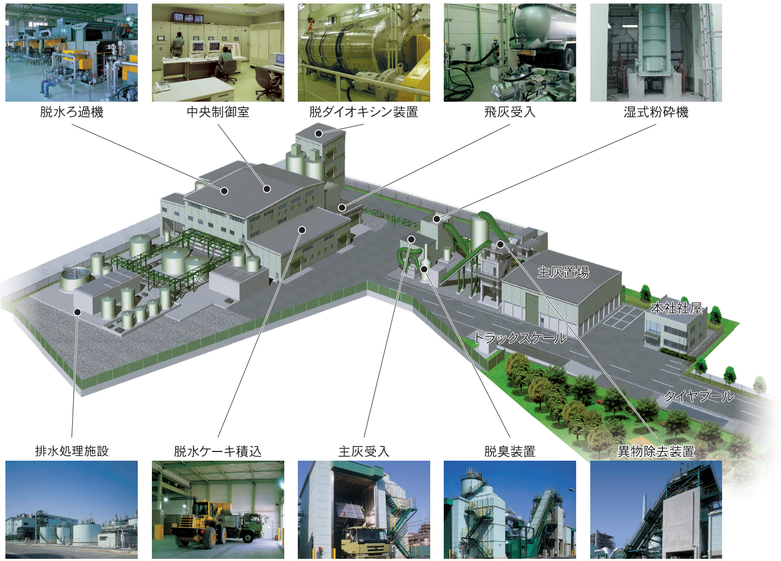
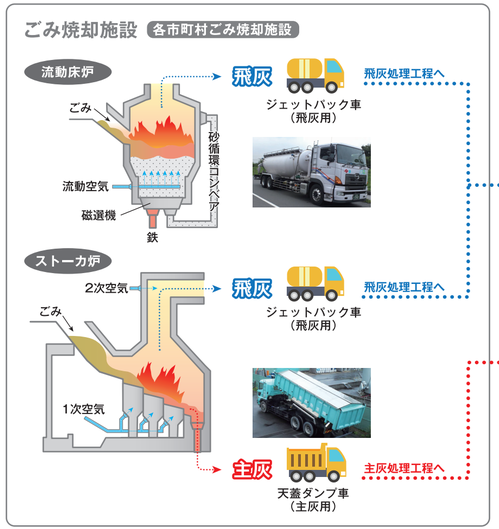
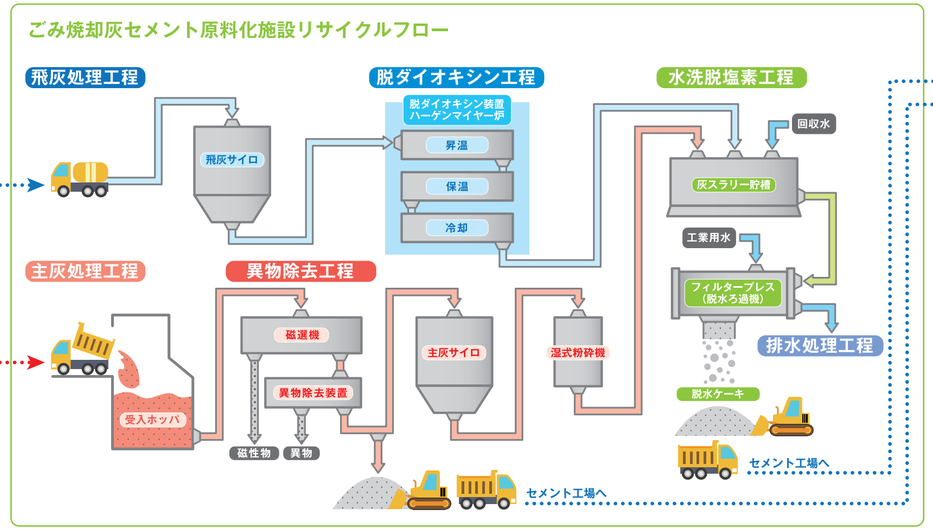
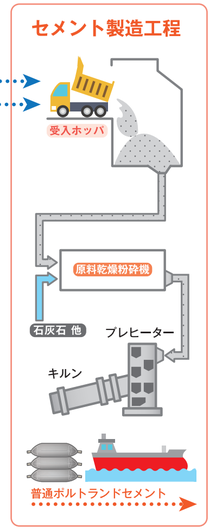
## 山口エコテックと資源循環の流れ

### 何をしているの？

- 家庭ごみを焼却した灰（ごみ焼却灰）を脱ダイオキシン処理、水洗脱塩素処理し、セメント原料化します。
- セメント原料化したものは、セメント製造工場にて1,400℃以上の高温で無害化処理し、汎用性の高い普通ポルトランドセメント等に生まれ変わります。

### 何がすごいの？

- 全国で初めて、脱ダイオキシン処理と水洗脱塩素処理を採用し、広域のごみ焼却灰セメント原料化システムを実用化しました。
- 廃棄物のリサイクル率を向上し、最終処分場の延命化を図ります。
- ごみ焼却灰に基づくダイオキシン類排出量を大幅に削減します。

### これからも。

- 地域環境のインフラとして機能し、環境保全と限りある資源の循環的な利用を推進します。
- 廃棄物の発生をゼロにする「山口ゼロエミッション」を推進します。
- $CO_2$削減とSDGs（持続可能な開発目標）達成に向けて取り組みます。